

アーチェリー協会

1. アーチェリー協会の歩み

幕別町アーチェリー協会は、1973年（昭和48年）10月10日幕別町に関係するアーチェリー関係者が集まり幕別町にアーチェリー協会を設立することを決定し、勝山衛会長・西出事務局長を選出して協会が発足しました。

幕別町アーチェリー協会は、帯広アーチェリー協会で活動している幕別町に関係するアーチェリー競技者が帯広アーチェリー協会船津会長・品田理事長・五十嵐事務局長を始め協会員の理解と協力のもとに設立しました。

幕別町体育連盟には、1974年（昭和49年）3月の幕別町体育連盟理事会に加盟申請して承認され4月の幕別町体育連盟総会で加盟が決定し、幕別町スポーツ団体として活動を開始した。（詳細については幕体連20年のあゆみP90～P98参照）

1974年（昭和49年）10月20日幕別町アーチェリー協会設立記念大会を国民宿舎幕別温泉ホテル前特設レンジで開催しました。そして、毎年9月の第1週の日曜日に幕別町アーチェリー競技大会を開催しています。大会は、幕別町長の祝い射で競技を開始し、今年は12回目を数えています。

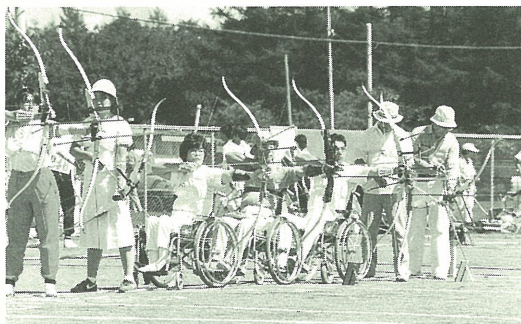
また、少年の方も幕別高等学校生徒を主に活躍がめざましく別記のような全道・全国で記録を残しています。そして、高齢者も少年とともに別記のようにすばらしい活動をつづけています。

2. アーチェリーフェスティバル

幕別アーチェリー協会は、勝山会長を中心にアーチェリー競技をもっと多くの人に楽しみながら競技大会をもつにはどうしたらよいか論議を重ねて子供からお年寄まで参加できる大会をと考えて、1980年（昭和55年）に「第1回北海道アーチェリーフェスティバルイン幕別」（年齢別競技大会）を開催しました。これは、10代から80代まで体力に応じて50mから13mまでの各距離ごとに、そして10歳ごと、男女別に表彰する大会としました。そして競技の途中には協会員の婦人に



第11回アーチェリーフェスティバル大会



よる牛乳・カボチャ・バター付きのメイクインのサービス、更にお昼には手づくりの豚じるで表彰式を締めくくる大会としました。全道各地からトップ選手からビギナまで参加し、交流する大会となり、大会には毎回120～130名参加しています。

そしてここ数年は、国民体育大会アーチェリー競技少年の部の最終予選会も兼ねる大会となり1986年（昭和61年）は、国民体育大会アーチェリー競技成年の部・少年の部最終予選会もこの大会の中で実施される大会にも成長しました。

3. 少年アーチェリー

1975年（昭和50年）から幕別青少年アーチェリー競技大会を幕別高等学校特設レンジで開催して十勝のスポーツの振興にも努めており、また冬季の技術向上のためインドア大会も開催しています。

幕別町は、昭和57年の第14回春季北海道高等学校アーチェリー競技大会のために幕別町運動公園にアーチェリーレンジを急拠造成していただき大会を成功させました。このアーチェリーレンジは、十勝の春・秋の高校大会・1年生大会・国体強化等の場として活用し、多くの選手を育てています。十勝の高校生の競技レベルは高く全国高校選手権・国民体育大会に多くの選手が参加しています。

幕別高等学校では、1974年（昭和49年）に授業の一環として必修クラブの一つとしてアーチェリーを取り入れたのがスタートで、翌昭和50年幕別高等学校にアーチェリー同好会が発足しました。

昭和52年の第9回秋季北海道高等学校アーチェリー競技大会で団体優勝・小林英樹選手が566点で初優勝し、幕別町スポーツ教育賞を受賞しました。第10回秋季北海道高等学校アーチェリー競技大会で団体初優勝・斉藤剛選手が593点で個人優勝をしました。

全国規模の大会には、鈴木善昭選手が北海道代表として昭和53年の第33回国体記念都道府県対抗アーチェリー大会（長野県南箕輪）に参加しています。

1979年（昭和54年）第11回春季北海道高等学校アーチェリー競技大会で佐藤誠選手が個人優勝して、第12回全国高等学校アーチェリー選手権大会（広島県広島市）に初出場しました。また、この年の第35回国体記念都道府県対抗アーチェリー大会（栃木県馬頭町）に少年の部に佐藤誠選手、成年の部に監督・選手として西出元選手が参加しました。



第15回全道高校優勝



第16回全国学校選手権大会

1980年（昭和55年）の第12回春季北海道高等学校アーチェリー競技大会で団体優勝し、第13回全国高騰学校アーチェリー選手権大会（滋賀県秦荘町）に団体で初出場し9位でした。

1983年（昭和58年）第15回春季大会で岡山・五十嵐・松平の3選手が1位、2位、3位を独占して合計1,831点をだして団体優勝し、大会史上初めて1,800点台をマークして北海道高等学校等学校新記録を更新しました。

そして、北海道高等学校体育連盟加盟第1回記念大会の第19回春季大会（昭和62年）で鎌田・沢田・田中の3選手が1位、2位、3位を独占して合計1,872点をだして4年前の北海道高等学校新記録を41点上まわって再更新しました。



第19回全道高校優勝



62年度アーチェリー一部

第19回春季北海道高等学校アーチェリー競技大会で優勝し、第20回全国高等学校アーチェリー選手権大会（京都府日吉町）出場して団体6位で全国で初めて入賞しました。鎌田芳彰選手は、この全国選手権大会（京都府日吉町）で個人優勝して国体・全国高校と全国2冠となりました。

幕別高等学校では、昭和52年以来春季北海道高等学校アーチェリー競技大会で団体優勝4回・個人優勝5名・団体準優勝4回、そして、秋季北海道高等学校アーチェリー競技大会で団体優勝4回・個人優勝4名・団体準優勝3回の成績を残しています。

昭和58年から春の全国高等学校選抜大会が開催され第1回全国高等学校アーチェリー選抜大会（愛知県尾張旭市）に1年生松平利則選手（幕別）が北海道代表として出場し冬季間のハンディを克服して1,187点で準優勝そして清水高等学校の2年生上鹿渡由美選手が1,183点で優勝して北海道が一躍注目を浴びました。第2回全国選抜大会に松平利則選手（幕別）の代わりに急拠稲川宏選手（幕別）が出場しました。昭和62年の第5回全国選抜大会に鎌田芳彰・横井美絵選手（幕別）が代表として出場し、鎌田選手が第6位に入賞しました。

松平利則選手は、2年連続チャンピオン・国体2年連続出場しています。鎌田芳彰選手も2年連続北海道高校チャンピオンで、国体・全国高校と全国二冠も記録しています。

昭和55年の第35回国民体育大会からアーチェリー競技が参加種目となり、北海道ブロック予選で少年男子の部で第1位に洞信也選手、第2位に松本健選手がなりました。

少年男子の部北海道代表として第35回とちの薬国体に洞信也・松本健選手、監督西出元が幕別高等学校から参加し1,749点で8位に入賞しました。少年女子の部に山田・堀内（清水）が出場しています。第36回びわこ国体に少年男子の監督として西出元・少年女子の部に山田・木村選手（清水）が出場しています。第37回くにびき国体に磯江・紫野選手（清水）が出場しました。

第38回あかぎ国体に幕別高等学校から五十嵐・松平・監督西出元で7位(1,774点)・少年女子の部庄司(清水)が出場、第39回わかさ国体に幕別高等学校松平選手・監督西出元で5位(1,743点)第40回わかとり国体は平間(札月寒)・庄司(清水)・森嶋(札啓商)選手・監督西出元で4位(1,831点)でした。

昭和61年第41回国民体育大会アーチェリー競技(山梨県敷島町)少年男子の部に鎌田芳香彰(幕別)平田正信(清水)堀内勝(登別南)選手・監督西出元で出場して1,876点(662・630・584)団体優勝。

そして、鎌田芳彰選手が大会新記録662点で個人優勝し50mで325点で高校新記録も樹立しました。

団体・個人ともに全国制覇し国民体育大会アーチェリー競技7年目で北海道に初優勝をもたらしました。また少年女子の部に小林瑞枝(清水)選手が出場し団体3位に入賞しています。

第42回海邦国体では、鎌田芳彰(幕別)桑原勝宏・盛一成行(清水)・監督西出元が少年男子の部に出場し30℃の沖縄県の炎天下1,833点で団体3位に入賞しました。少年女子の部に杉本美香選手(帯広三条)が出場しました。



第41回かいじ国体優勝

4. 寿アーチェリー

高齢者の健康と楽しみ、そして誰でも体力に応じてできるスポーツとして幕別町教育委員会が高齢者スポーツ教室として1979年(昭和54年)5月に開講し、幕別町アーチェリー協会員が指導を受け持ちました。開講日には4引きの参加でしたが次第に参加者がふえ、篠原一彦さんをアー



チェリー教室の委員長に選出し10回の予定で活動をはじめました。アーチェリー教室の仕上げのアーチェリー大会は帯広アーチェリー教室終了後、寿アーチェリークラブを結成し、篠原一彦さんを初代会長に副会長に小室謙三郎・細川吉松さん幹事森脇正巳・星亮さん会計高橋辰夫・佐藤久蔵さん顧問に勝山衛・西出元・幕別町アーチェリー協会員・幕別町教育委員会社会教育課として幕別町寿アーチェリークラブ規約も作成22名の会員で活動を始めました。翌55年には、北海道・幕別町教育委員から助成を受け弓具10組を購入し、国民宿舎幕別温泉ホテル横にレンジを造成していただき札内地区・本町地区ともに練習にも熱が入っていった。全道的にもユニークなスポーツとして新聞報道・テレビで全国的に再三放送され注目を集めました。

幕別町教育委員会主催の高齢者スポーツ教室は昭和56年まで3年間継続して開催され高齢者スポーツ普及の原動力となりました。そして、昭和57年からは、寿アーチェリークラブの自主的な活動になりました。昭和56年第2代会長小室謙三郎さんとなり寿アーチェリークラブ会員42名を数えて、十勝川いでゆ協賛大会・北海道アーチェリーフェスティバルイン幕別大会・北海道インドシアアーチェリー競技大会等の全道規模の大会に出場する選出が輩出するようになりました。

高齢者のアーチェリー競技は、帯広市や芽室町等に広がり、1981年（昭和56年）から全十勝市町村対抗アーチェリー競技大会とその輪を十勝に広げていきました。

全十勝市町村対抗一競技大会の第1回大会は、昭和54年7月26日帯広市アーチェリークラブ・ロビンフットで開催され各十勝市町村上位5名の合計点で優勝を争い、帯広が団体初優勝しました。そして帯広市・芽室町・幕別町の3市町村持ち回りで開催され、今年で第8回を数えます。

そして、アーチェリー競技の技術の向上と健康の励みとして寿クラブ独自の段級認定制度を昭和56年6月に制定しており、その目的とし「この段位は、幕別町寿クラブの会員がいつまでも健康で明るく楽しく、体力を養うことを目標に設けられたもので、競技アーチェリーの段位ではありません」と明快に位置づけています。

昭和59年第3代会長細川吉松さんになりました。昭和59年の会員は34名を数えたが昭和58年頃からゲートボール・パークゴルフ等に興味が分散し、体調等で退会される方が多かったです。1987年（昭和62年）第4代会長高橋辰夫さんになりました。4月現在で寿クラブ員12名となりましたが、週2回の定例練習会、寿アーチェリーレンジでの自主練習、更に自宅での練習等に励み深松与一さんのように5年間で18万3千射も射ている方もいます。寿クラブの熱心な活動は、現在高橋辰夫会長を中心に進められています。



長崎選手
第2回全道身障者アーチェリー大会優勝

丸山選手

今年の8月2日に行われた第2回北海道身体障害者アーチェリー競技大会において寿クラブの丸山末松さん（70歳（がCクラス18mで638で優勝し、札内の長崎利典さん（55歳）がBクラス30mで609点でアベック優勝の快挙を成し遂げました。11月14・15日沖縄県で開催された全国身体障害者アーチェリー競技大会に北海道代表選手として出場しました。

幕別町体育連盟からスポーツ功労者として昭和58年度小室謙讓三郎さん、昭和59年度細川吉松さん、昭和60年度高橋辰夫さん、昭和61年度斉藤初さんらが表彰を受けています。

5. 40周年にむけて

幕別のアーチェリーは少年・青年・高齢者ともに上記のように全道・全国の大会で活躍しています。幕別アーチェリー協会は、宮部・斉藤・笹井選手を中心とした時代を迎えようとしています。幕別を代表する宮部選手は、北海道アーチェリー選手権大会・北海道選抜アーチェリー大会・北海道インドア・アーチェリー選手権大会が優勝・入賞しており、第10回北海道選抜アーチェリー大会（東）で優勝して幕別町スポーツ奨励賞を受賞しています。斉藤選手は、北海道高校チャンピオン（10回秋53年）で昨年幕別に帰り選手活動を再開しています。笹井選手は、大学で選手として活躍し本年幕別に帰り選手活動を再開しようとしています。そして、幕別高校で選手活動をした卒業生も十勝に多くなりこれからの活躍が楽しみであり、期待もされます。

6. 主な記録 1979年（昭和54年）以降

(1) 寿アーチェリー競技大会記録

第1回教室大会	54.10.3	帯広市ロビンフット	優勝	細川 吉松・鎌田アサノ
第2回教室大会	55.10.10	幕別町寿レンジ	優勝	高橋 辰夫・鎌田アサノ
第3回教室大会	56.10.24	幕別町温泉レンジ	優勝	高橋 辰夫・高橋よしの
第4回寿大会	57.12.17	青少年センター	優勝	斉藤 初・鎌田アサノ
第5回寿大会	58.10.18	幕別町温泉レンジ	優勝	長崎 利典・高橋よしの
第6回寿大会	59.10.12	幕別町寿レンジ	優勝	高橋 辰夫・坂東 美世
第7回寿大会	60.10.22	青少年センター	優勝	高橋 辰夫・小路 ふみ
第8回寿大会	61.12.21	青少年センター	優勝	橋本 秀一・小路 ふみ

(2) 十勝市町村対抗アーチェリー大会

第1回対抗大会	55.7.26	帯広市	優勝	帯広
第2回対抗大会	56.9.9	芽室町	優勝	幕別（ハンディ付き大会）
第3回対抗大会	57.10.11	幕別町	優勝	帯広
第4回対抗大会	58.10.9	帯広市	優勝	芽室
第5回対抗大会	59.7.29	芽室町	優勝	芽室（20m大会）
第6回対抗大会	60.9.1	幕別町	優勝	幕別
第7回対抗大会	61.6.22	帯広市	優勝	幕別
第8回対抗大会	62.6.21	芽室町	優勝	芽室

(3) 全道大会・全国選手権・全国選抜大会・国民体育大会

☆印 幕別町スポーツ奨励賞 ★印 帯広スポーツ賞
 ◎印 幕別町スポーツ賞

第11回	秋季	54.10.7	札幌	団体準優勝	洞、鈴木、松本、橋本	1,665
				団体準優勝	矢部、須谷、坂野	1,485
				個人2位	鈴木誠治	582
				個人4位	松本 健	569
				個人3位	須谷久美子	499
				個人4位	矢部香寿美	498
第12回	春季	55.6.8	函館	☆団体優勝	洞、鈴木、松本、厚谷	1,682
				☆団体準優勝	矢部、須谷、坂野	1,485
				個人3位	鈴木誠治	566
				★個人5位	洞 信也 (国体道予優勝)	561
				☆個人6位	松本 健	555
				☆個人5位	須谷久美子	502
第13回	全国	55.8.3	滋賀県	団体9位	洞、鈴木、松本、厚谷	1,745
第12回	秋季	55.10.5	札幌	個人6位	須谷久美子	495
第35回	国体		栃木県	団体8位	洞、松本、西尾、西出	1,577
第13回	春季	56.6.13	室蘭	☆個人6位	坂野幸代	528
	秋季	56.10.4	札幌	団体優勝	棚、斉藤、高橋、太田	1,631
				☆個人2位	棚 貴範	569
				個人3位	斉藤恒一	545
				個人6位	高橋賢二	527
第36回	国体	56.10.15	滋賀県	団体7位	宮城、持田、国枝、西出	1,686
第14回	春季	57.6.6	幕別	☆団体準優勝	斉藤、高橋、棚、太田	1,635
				★個人優勝	斉藤恒一	588
第15回	全国	57.8.1	群馬県	個人	斉藤恒一	516
第14回	秋季	57.9.26	札幌	☆団体優勝	岡山、五十嵐、松平、竹岡	1,678
				個人優勝	五十嵐元次	585
				個人4位	岡山豊志	553
				個人5位	松平利則	540
				☆個人3位	辻 直美	551
第1回	選抜	58.3.27	愛知県	準優勝	松平利則	1,187
第15回	春季	58.6.5	清水町	☆団体優勝	岡山、五十嵐、松平、佐藤	1,831道高新
				★個人優勝	松平利則	618
				個人2位	岡山豊志	609
				個人3位	五十嵐元次	604
				☆個人3位	古川さとみ	575
第16回	全国	58.8.7	奈良県	団体12位	岡山、五十嵐、松平、佐藤	1,476荒天中止
第15回	秋季	58.10.9	札幌	団体優勝	松平、小高、佐藤、稲川	682荒天中止
				☆団体3位	辻、古川、大島、八木	荒天中止

				個人 4 位	佐藤英二	237
				個人 5 位	松平利則	235
				☆個人 3 位	大島由香	198
第38回	国体	58.10.17	群馬県	団体 7 位	松平、高橋、五十嵐・西出	1,774
昭和58年度全国十傑				団体 6 位	幕別高等学校	1,831
第 2 回	選抜	59.3.27	静岡県		稲川 宏	788
第16回	春季	59.6.9	函館	☆団体優勝	松平、小高、佐藤、佐藤	1,654
				個人優勝	松平利則	584
第17回	全国	59.8.5	鳥取県	団体 19 位	松平、小高、佐藤、佐藤	1,732
第16回	秋季	59.9.26	札幌	☆団体 3 位	近藤、斎藤、佐藤、稲川	1,615
				個人 5 位	近藤洋文	558
第39回	国体	59.10.14	奈良県	団体 5 位	松平、長屋、上田・西出	1,743
第17回	秋季	60.9.29	札幌	団体 4 位	鎌田、田中、角川、会木	1,639
第40回	国体	60.10.22	鳥取県	団体 4 位	平間、庄司、森嶋・西出	1,831
第18回	春季	61.6.8	旭川	個人 3 位	鎌田芳明	598
第 5 回	選抜道予	61.9.21	帯広	優勝	鎌田芳明	1,156
				優勝	横井絵美	1,187
第18回	秋季	61.9.28	札幌	☆団体優勝	鎌田、沢田、田中、尾崎	1,803
				個人優勝	鎌田芳彰	631
				☆個人 2 位	沢田清隆	599
				☆個人 3 位	横井絵美	567
第41回	国体	61.10.14	山梨県	団体優勝	鎌田、平田、堀内・西出	1,876
				個人優勝	鎌田芳彰 (大会・50高新)	662
第 2 回	選抜	62.3.28	東京	個人 6 位	鎌田芳彰	1,111
				個人 23 位	横井絵美	1,013
第19回	春季	62.6.14	帯広	団体優勝	鎌田、沢田、田中、尾崎	1,872道高新
				個人優勝	鎌田芳彰	633
				個人 2 位	沢田清隆	622
				個人 3 位	田中雅弘	617
				個人 3 位	横井絵美	601
第20回	全国	62.7.26	京都府	◎団体 6 位	鎌田、沢田、田中、園部	1,822
				◎個人優勝	鎌田芳彰	643
第42回	国体	62.10.27	沖縄県	団体 3 位	鎌田、桑原、盛一・西出	1,833

(4) 秋季十勝大会アーチェリー優勝記録

第 1 回

第 2 回

第 3 回 52.5.29 帯緑アレ 内山 正志 帯農 598 松野 千鶴 清水 508

第4回	53.5.28	帯緑アレ	内山 正志	帯農	568	松野 千鶴	清水	511
第5回	54.5.27	音更特レ	斉藤 剛	幕別	567	阿部 香織	清水	580
第6回	55.5.25	帯緑アレ	洞 信也	幕別	568	山田 美樹	清水	556
第7回	56.5.31	帯緑アレ	白石 英俊	清水	493	山田 美樹	清水	540
第8回	57.5.23	帯緑アレ	白木 隆一	帯北	553	上鹿渡由美	清水	541
第9回	58.5.28	幕運公レ	松平 利則	幕別	591	上鹿渡由美	清水	571
第10回	59.5.27	幕運公レ	上田 稔	清水	600	大島 由香	幕別	531
第11回	60.5.26	幕運公レ	庄司 文彦	清水	592	延与 久美	清水	543
第12回	61.6.1	幕運公レ	鎌田 芳彰	幕別	601	長尾 理恵	清水	577
第13回	62.6.7	幕運公レ	鎌田 芳彰	幕別	622	馬場美代子	清水	582

(5) 幕別青少年アーチェリー競技大会優勝記録(秋季十勝高校アーチェリー競技大会優勝記録)

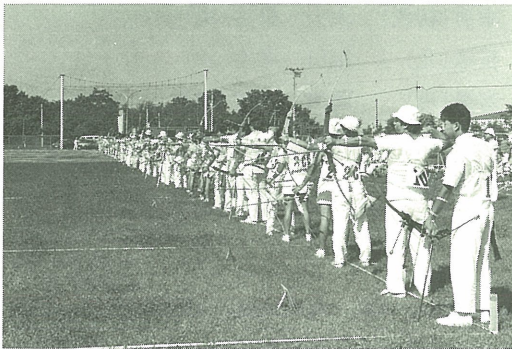
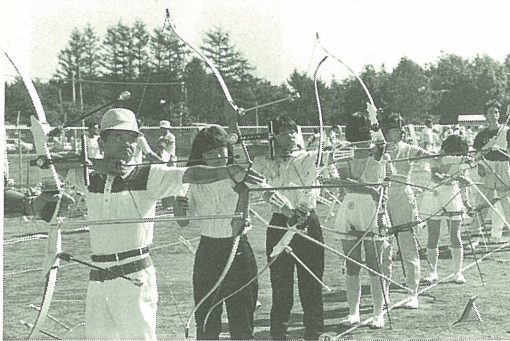
第1回	50.10.5	幕別高レ	中村 康宏	幕別	316	猪早 祐子	清水	276
第2回	51.9.12	幕別高レ	石崎 光啓	幕別	569	三沢史佐子	清水	436
第3回	52.9.25	幕別高レ	大滝 義勝	白樺	549	阿部 香織	清水	570
第4回	53.9.24	幕別高レ	佐藤 誠	幕別	569	阿部 香織	清水	556
第5回	54.9.16	幕別高レ	鈴木 誠治	幕別	557	山田 美樹	清水	543
第6回	55.9.28	幕別高レ	洞 信也	幕別	617	木村 香	清水	555
第7回	56.9.27	幕別高レ	棚 貴範	幕別	573	上鹿渡由美	清水	544
第8回	57.9.12	幕運公レ	岡山 豊志	幕別	608	磯江 光代	清水	535
第9回	58.10.2	幕運公レ	松平 利則	幕別	583	大島 由香	幕別	527
第10回	59.9.15	幕運公レ	中村 茂隆	清水	602	延与 久美	清水	589
第11回	60.9.15	幕運公レ	平田 正信	清水	557	長尾 理恵	清水	585
第12回	61.9.14	幕運公レ	鎌田 芳彰	幕別	620	馬場美代子	清水	599
第13回	62.9.13	幕運公レ	盛一 成行	清水	613	松井 未欧	幕別	515

(6) 十勝高等学校インドアアーチェリー競技大会優勝記録(18mダブル)ロビンフット

第1回	54.2	幕別	1,511	斉藤 剛(幕)	535	阿部 香織(清)	552	
第2回	55.2	幕別	1,495	清水 1,501	鈴木 誠治(幕)	516	山田 美樹(清)	514
第3回	56.2	幕別	1,255	清水 1,403	斉藤 恒一(幕)	478	吉野美佐江(清)	490
第4回	57.2	幕別	1,341	清水 1,466	高橋 哲也(三)	501	紫野 早苗(清)	509
第5回	58.2	幕別	1,500	清水 1,496	松平 利則(幕)	539	堀田美奈子(清)	505
第6回	59.2	幕別	1,463	清水 1,318	稲川 宏(幕)	506	上鹿渡弘恵(清)	451
第7回	60.2	清水	1,563	清水 1,427	神谷 聡(清)	531	吉野 晴美(清)	493
第8回	61.2	幕別	1,492	清水 1,498	鎌田 芳彰(幕)	519	安藤祐美子(清)	511
第9回	62.2	幕別	1,521	三条 1,514	鎌田 芳彰(幕)	541	杉本 美香(三)	532

(7) 北海道高等学校インドアアーチェリー通信競技大会優勝記録 (18mダブル)

第1回	54.2	幕別	1,511		齊藤 剛 (幕)	535	阿部 香織 (清)	552
第2回	55.2	幕別	1,495	清水 1,501	鈴木 誠治 (幕)	516	山田 美樹 (清)	514
第3回	56.2	函ラ	1,377	清水 1,403	西尾 朋宣 (西)	519	日野 輝美 (月)	516
第4回	57.2	幕別	1,341	清水 1,466	納谷 英光 (西)	506	紫野 早苗 (清)	509
第5回	58.2	幕別	1,500	清水 1,496	松平 利則 (幕)	539	古屋 綾子 (月)	525
第6回	59.2	幕別	1,463	啓商 1,443	長屋 宏 (室)	552	伊藤あゆみ (室)	520
第7回	60.2	清水	1,563	清水 1,427	神谷 聡 (清)	531	吉野 晴美 (清)	493
第8回	61.2	幕別	1,492	清水 1,498	鎌田 芳彰 (幕)	519	安藤祐美子 (清)	511
第9回	62.2	幕別	1,521	三条 1,514	鎌田 芳彰 (幕)	541	九里 道子 (旭)	535



第12回アーチェリーフェスティバル大会